

東村山市議会議員

誠実、真心、確かな実行力

下沢ゆきお議会報告

東村山市萩山町1-32-43

TEL:042-348-8682

E-mail:contact@shimozawa-yukio.net



謹賀新年

皆様におかれましては、清々しい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。平素より温かいご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、記録的な猛暑や集中豪雨、地震などが相次ぎ、防災・減災への備えの重要性を改めて問われた一年でありました。また、物価高騰が続き、子育て世帯や高齢者をはじめ、多くの市民生活に大きな影響を及ぼしました。



下沢 ゆきお 議員

こうした状況の中、国の総合経済対策を踏まえ、東村山市議会12月定例会では、物価高対応家計応援金や子育て応援手当の給付事業等に必要な予算を盛り込んだ令和7年度一般会計補正予算が成立し、市において必要な施策の実施に向け取り組みが進められております。

発行から20号となる本号では、12月定例会での一般質問や議案審議の内容を中心にご報告いたします。

現下の厳しい状況を乗り越え、市民の皆様の安心・安全と暮らしを守るために、身近な課題に丁寧に向き合い、全力で取り組んでまいります。

皆様のご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げ、新年のご挨拶いたします。

東村山市議会議員 下沢ゆきお

●令和7年12月定例会を振り返る（令和7年12月1日～23日）

○本会議：所信表明、議案審議等（12月1日）、一般質問（12月4、5、8日）、委員長報告、補正予算審議（12月23日）

○政策総務委員会：所管事務調査事項（11月17日）、

給与条例等審査、行政報告、所管事務調査事項
(12月12日)

○広報広聴委員会：市議会だよりの編集、議会報告会企画運営
(10月6、14、24日、11月11、14日、12月17、24日)

○審議会：東村山市緑化審議会（10月24日、12月18日）

○議会報告会（11月14日）



一般質問

定例会では、以下のテーマで質問しました。今後も市民の皆様が安全・安心に暮らせるまちづくりのため、皆様の声を議会で取り上げてまいります。

市立保育園の民営化による効果と今後

- 市立第二保育園及び第六保育園の民間移管により、萩山まるやま保育園及び天王森保育園が新設された。民営化による効果と課題は。
- 民営化は、平成26年1月に策定した「東村山市保育施策の推進に関する基本方針」に基づき、人材及び財源を集約化することを目的に実施したが、待機児童対策や財政負担の軽減といった点も副次的な効果として見込んでいた。
- 市直営を維持する意義、今後の保育需要の変化や財政状況を踏まえ、どのような方針で直営・民営の在り方を判断していくのか。
- 公立5保育園を市内各エリアの基幹園と位置づけ、少子化の影響や産休・育休の浸透に伴う保育ニーズの変化等に注視しつつ、公立・民間それぞれの園の特性を踏まえ、公立保育園が果たすべき役割を担っている。

待機児童数の推移

91人（平成31年4月）

⇒7人（令和7年4月）

財政負担

公立保育所の場合、運営費は全額一般財源負担（約1億4,000万円）（令和6年度）

民間保育施設 約4,000～5,000万円



旧萩山第二保育園民営化後の
萩山まるやま保育園

施設再整備に伴う萩山集会所施設等の有効活用について

萩山小学校等施設整備事業により、萩山図書館、公民館、憩いの家、集会所等の機能は新施設に移行することとなる。施設整備後、現有の各施設の利用方法等の方針を質した。

現時点では土地・建物とも利用方法等は未定との答弁であった。今後も引き続き、市民の皆様の声を行政に届けてまいります。



萩山第二児童遊園内の萩山集会所

●萩山集会所は、長年にわたり地域の集会やサークル活動など、市民の交流拠点として役割を果たしている。整備により集会所機能は新施設へ移行となるが、現施設の位置づけはどうなるのか。

○回答（担当部長）萩山集会所の機能・サービスは、新たに整備する萩山小学校等複合施設の中に集約される。一方で、集会所の土地や建物の処分等については、現時点ではその方法や時期など具体的な内容は未定である。

●プロポーザル方式、Park-PFI 制度など公民連携の仕組みを活用し、

集会所施設を地域資源として利活用していく考えはないか。

○回答（担当部長）公共施設再生計画やアクションプランで定めた基本的な方針をベースとしつつ、地域のニーズや安全性、費用対効果等を含め、多角的な視点で検討を進めていく。提案のあった民間提案制度やプロポーザル方式など公民連携の手法は非常に有効な手段の一つであると認識をしている。

土地や建物の特性、法令上の制限、市の財政負担等考慮すべき事項や制約もあるので、慎重に検討していく。

隣接する小平市の大規模開発による当市への影響

八坂駅・萩山駅間を結ぶ『江戸街道南側』で、大規模マンション、商業施設の建設が進んでいる。交通量の増加に伴う渋滞や歩行者事故の発生リスクの高まり、市内交通インフラへの負荷、市内購買力の流出、越境入学・入園などの課題が想定されことから、市としての認識を確認した。

●歩行者の安全確保に向けた具体的な安全対策は。

○交通安全対策としては次のとおり。商業施設が開業して課題が明らかになった際には、交通管理者と密に連絡を取りながら、必要に応じて交通安全対策を講じていく。

<歩行者安全対策>

- ・複合商業施設の前面に横断歩道の新設
(令和8年1月末)
- ・横断防止柵・カードパイプの設置
(令和8年2月予定)
- ・江戸街道と府中街道との八坂交差点の右折レーンを延長 (令和8年1月末)



開発が進む商業施設・マンション

開発プロジェクトの内容

- ・8階建住宅マンション、1棟 575戸
(9年竣工予定)
- ・14階建を含むマンション、6棟 628戸
(第1街区は8年10月竣工、第2街区は9年10月竣工予定)
- ・複合商業施設 (8年2月開業予定)

情報コーナー

地域内の新着情報をお届けします。詳しくは、市報やホームページで確認ください。

物価高対応家計応援金

◇対象：令和8年1月1日現在、住民票のある市民

◇支給額：一人4千円

◇支給方法：原則、世帯主の銀行口座に振込み

◇スケジュール：

1月上旬 制度・口座情報確認の案内

2月上旬 口座情報登録の確認

3月上旬 振込み

物価高対応子育て応援手当

◇対象：①令和7年9月分児童手当支給対象児童
②令和7年10月1日から8年3月31日までに出生した児童

◇支給額：一人2万円

◇支給方法：原則、児童手当受給者の口座に振込み

◇スケジュール：

1月上旬 制度案内

2月初・上旬 振込み



公民館等の使用料改定

東村山市使用料等審議会の答申を受け、受益者負担の適正化のため、各公共施設の使用料の全体見直しが行われました。その結果、多くの施設の使用料が引上げとなります。

(改定の例)

○萩山公民館 引上げ幅 50円～100円

○萩山集会所 引上げ幅 100円～200円

○憩いの家 据え置き

コミュニティ・スクール始動

令和8年度から学校運営や必要な支援に関する協議を行う機関として、市内全小中学校に地域住民等を構成委員とする『学校運営協議会』が設置されます。

同協議会の役割は、以下のとおりです。

- ①学校の経営方針・教育課程の承認
- ②学校運営・学校評価に関する意見表明
- ③教職員の任用に関する意見表明
- ④地域学校協働活動の方針協議
- ⑤保護者・地域住民・教職員への情報提供

誠実、真心、確かな実行力



下沢ゆきおプロフィール

□東村山市議会議員

2019年初当選

現在2期目

<所属>

政策総務委員会

広報広聴委員会

<審議会>

東村山市緑化審議会

野火止用水保全対策協議会

多摩北部都市広域行政圏

協議会審議会

□職歴

経済産業省・中小企業庁職員

□地域活動

南萩会自治会長

萩山小学校学校運営協議会会長

萩山小学校避難所運営連絡会会长

萩山小学校土曜開放講座

はぎやまファンクラブ代表

NPO法人萩山町地域まちづくり理事長

東村山市ソフトボール連盟会長

□保護司 中小企業診断士

令和8年3月定例会予定

3月20日 定例会初日

24日 代表質問

26日

27日

3月2日

4日

～10日 常任委員会

12日

～18日 予算特別委員会

26日 定例会最終日

皆さんのご意見・ご要望をお聞かせください。